

まち・ひと・しごと創生 総合戦略(素案)

—あいの風がはぐくむ 快適・活気・夢のまち—

平成 27 年 8 月

輪島市

目次

1. 輪島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的な考え方
 - (1) 国が掲げる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関係
 - (2) 輪島市総合計画との関係
 - (3) 政策目標と検証計画
 - (4) まち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しについて
2. まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子(案)
3. 2020年のまち・ひと・しごと創生総合戦略／重点事業・正の循環図(案)
4. 本市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」施策一覧

※本市の現況を示す統計データの分析結果

- (1) 人口動態に関わる統計データ
- (2) 漁業の状況
- (3) 製造業の状況
- (4) 輪島塗の状況
- (5) 観光産業の状況

1. 輪島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的な考え方

(1) 国が掲げる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関係

平成26年12月27日に国が「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(国の長期ビジョン)」及び今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定し、まち・ひと・しごと創生に総合的に取り組むこととしています。また同日に、都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について通知が行われ(閣副第979号)、この度、本市における人口の現状と将来の見通しを示す人口ビジョン及び人口の現状を踏まえて今後5か年の目標や基本的方向、具体的な施策を策定することとなりました。

本稿は、国が掲げる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案しながら、本市における課題や地域特性に合わせた、本市独自の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をまとめたものです。

●「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的な考え方

①人口減少と地域経済縮小の克服

- ・地方は、人口減少を契機に、「人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させる」という負のスパイラルに陥る可能性が高い。
- ・人口減少克服・地方創生のためには、3つの基本的視点から取り組むことが重要
 - a) 「東京一極集中」の是正
 - b) 若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
 - c) 地域の特性に即した地域課題の解決

②まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

- a) しごとの創生
 - ・若い世代が安心して働ける「相応の賃金、安定した雇用形態、やりがいのあるしごと」という「雇用の質」を重視した取組が重要。「しごとの創生」
- b) ひとの創生
 - ・地方への新しい人の流れをつくるため、若者の地方での就労を促すとともに、地方への移住・定着を促進する。
 - ・安心して結婚・出産・子育てができるよう、切れ目ない支援を実現する。
- c) まちの創生
 - ・地方で安心して暮らせるよう、中山間地域等、地方都市、大都市圏の各地域の特性に即して課題を解決する。

●「まち・ひと・しごと創生」政策5原則

①自立性

構造的な問題に対処し、地方公共団体、民間事業者、個人等の自立につながるものがあるようにする。

②将来性

地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する施策に重点を置く。

③地域性

各地域の実態に合った施策を支援することとし、各地域は客観的データに基づき実情分析や将来予測を行い、「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、同戦略に沿った施策を実施できる枠組みを整備する。

④直接性

限られた財源や時間の中で、最大限の成果を上げるため、ひとの移転・しごとの創出やまちづくりを直接的に支援する施策を集中的に実施する。地方公共団体に限らず、住民代表に加え、産業界・大学・金融機関・労働団体の連携を促すことにより、政策の効果をより高める工夫を行う。

⑤結果重視

明確なPDCAメカニズムの下に、短期・中期の具体的な数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、必要な改善等を行う。

(2) 輪島市総合計画との関係

本市では、平成19年から平成28年度を目標年次とする輪島市総合計画を策定しており、変革期を迎えた社会経済情勢に対するさまざまな施策を実施してきました。

今回、国は総合戦略において以下の4つの政策分野を掲げています。

①地方における安定した雇用を創出する

②地方への新しい人の流れをつくる

③若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

これらの政策分野の重要性については、本市としてはこれまでその重要性を認識し、総合計画等の諸施策として具体的に取り組んできたところです。

したがって、この総合戦略でもその基本的な取り組みを継承し、より成果を求める努力をしていきます。

(3) 政策目標と検証計画

国が掲げる4つの政策分野ごとに基本目標を設定します。また、4つの政策分野と具体的な施策の間にもカテゴリーを設け、そのカテゴリー単位で各施策の効果を客観的に検証できる指標である重要業績評価指標(KPI)を設定します。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定後の実績の検証は、原則、策定時に組織した輪島市創生総合戦略推進審議会の委員による検証を定期的に行うこととします。

(4) まち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しについて

今後、石川県の総合戦略等が策定された際に整合を図るために見直しを行う可能性があります。また、重要業績評価指標(KPI)の検証の中で、必要に応じて、随時、見直しを行っていきます。

輪島市創生総合戦略骨子(案)

H27. 8. 28

■輪島市創生総合戦略の策定に当たり、「豊富な輪島ブランドを活かした市民力による「まち・ひと・しごとづくり」を施策展開の基軸とし、4つの分野において今後5年間に展開するソフト施策域村の基本方向を定めます。



<強み、機会>資源、効果、目的
<弱み、脅威>課題

2. まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子(案)

本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略の概要をまとめると以下のようになります。



4. 本市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」施策一覧

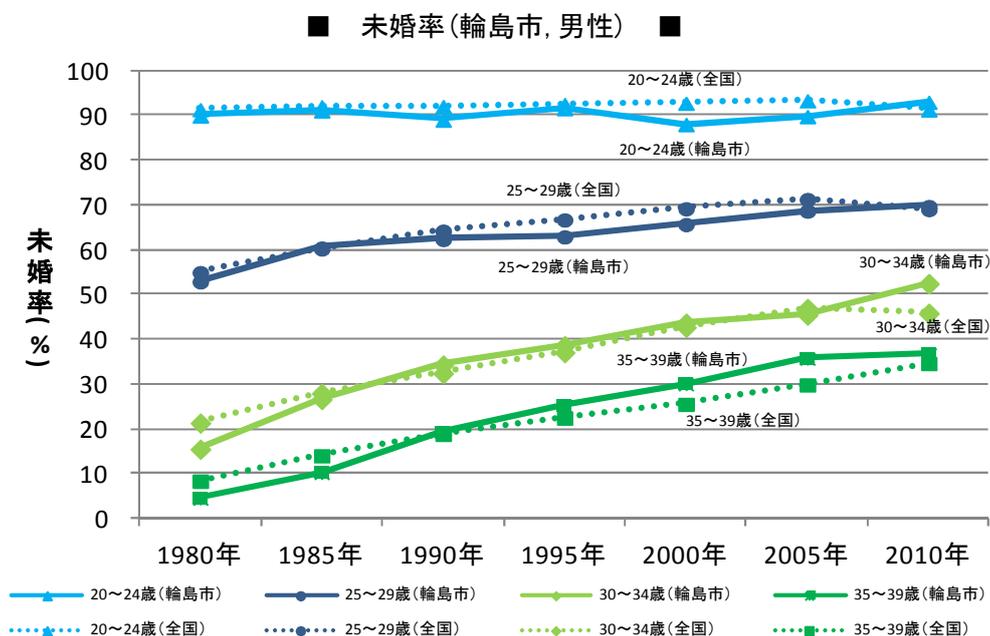
まち・ひと・しごと創生総合戦略の 政策パッケージ	施策
<p>国の政策分野①</p> <p>地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする</p> <p>1. 輪島の魅力を活かした雇用の創出</p>	<p>1. 観光産業の育成・支援</p> <p>(1)情報発信強化</p> <p>(2)観光客受入体制の整備</p> <p>(3)魅力ある観光地づくり</p> <p>2. 漆器産業の育成・支援</p> <p>(1)伝統産業の産業基盤増強〔生産・品質管理、市場展開〕</p> <p>(2)輪島塗ブランドの確立</p> <p>(3)担い手育成〔人材の確保・育成〕</p> <p>3. 農林水産業の育成・支援</p> <p>(1)輪島ブランド製品の確立</p> <p>(2)農林漁業6次産業化の推進</p> <p>(3)農林地の多面的利用促進〔土地の再生と有効利用〕</p> <p>(4)1次産業の経営安定化</p> <p>4. 多様な就業環境の創出</p> <p>(1)企業誘致の推進</p> <p>(2)活力を生む人材の育成と誘致</p> <p>(3)ふるさと納税を活用した雇用創出</p>
<p>国の政策分野②</p> <p>地方への新しいひとの流れをつくる</p> <p>2. 住みたくなる地域づくり</p>	<p>1. 移住定住の促進</p> <p>(1)移住定住の促進</p> <p>2. 選ばれる地域ブランドづくり</p> <p>(1)地域ブランドの展開</p>
<p>国の政策分野③</p> <p>若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <p>3. 結婚・子育ての希望を叶える環境づくり</p>	<p>1. 子育てに温かい環境づくり</p> <p>(1)子育て環境の整備充実</p> <p>(2)子育て世帯の負担軽減</p> <p>(3)子どもの健やかな成長支援</p> <p>(4)学びの里「輪島」の形成</p> <p>2. 結婚・出産の希望を抱き実現できる環境づくり</p> <p>(1)意識の醸成</p> <p>(2)出会いの機会創出・後押し</p> <p>(3)結婚生活支援</p> <p>3. 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の実現</p> <p>(1)夫婦で子育てできる環境づくり</p>

まち・ひと・しごと創生総合戦略の 政策パッケージ	施策
<p>国の政策分野④</p> <p>時代に合った地域をつくり、安心して暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>4. 自然と暮らしを守る 地域づくり</p>	<p>1. 自然に優しい環境づくり</p> <p>(1) 里山里海環境の保全</p> <p>(2) 再生可能エネルギーの普及推進</p>
	<p>2. 安全・安心の地域づくり</p> <p>(1) 公共交通機関の維持</p> <p>(2) 自主防災組織と地域見守り活動の充実</p> <p>(3) 住みよいまちづくり</p>
	<p>3. いつまでも元気に暮らせる地域づくり</p> <p>(1) 地域医療の確保</p> <p>(2) スポーツを通じた健康づくり</p>
	<p>4. 地域コミュニティの再構築</p> <p>(1) 地域コミュニティの活性化</p>

以降、具体的施策が掲載される

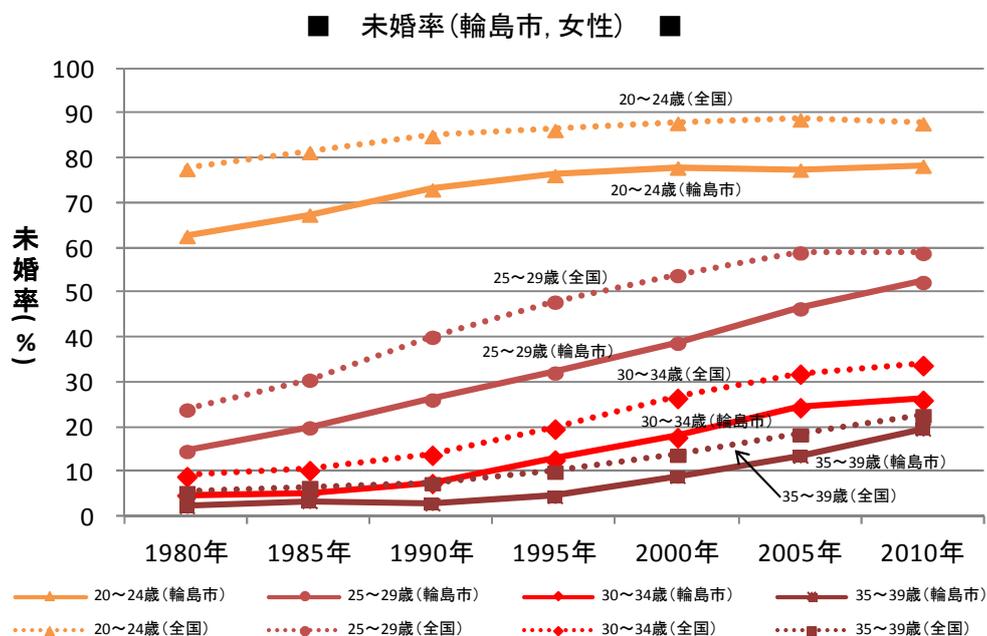
※本市の現況を示す統計データの分析結果

(1) 人口動態に関わる統計データ



国勢調査

全国で未婚率の上昇が話題になっていますが、本市においてもその傾向が出ています。男性の30歳代の未婚率が1980(昭和55)年から2010(平成22)年までの30年間で30ポイント以上上昇しています。

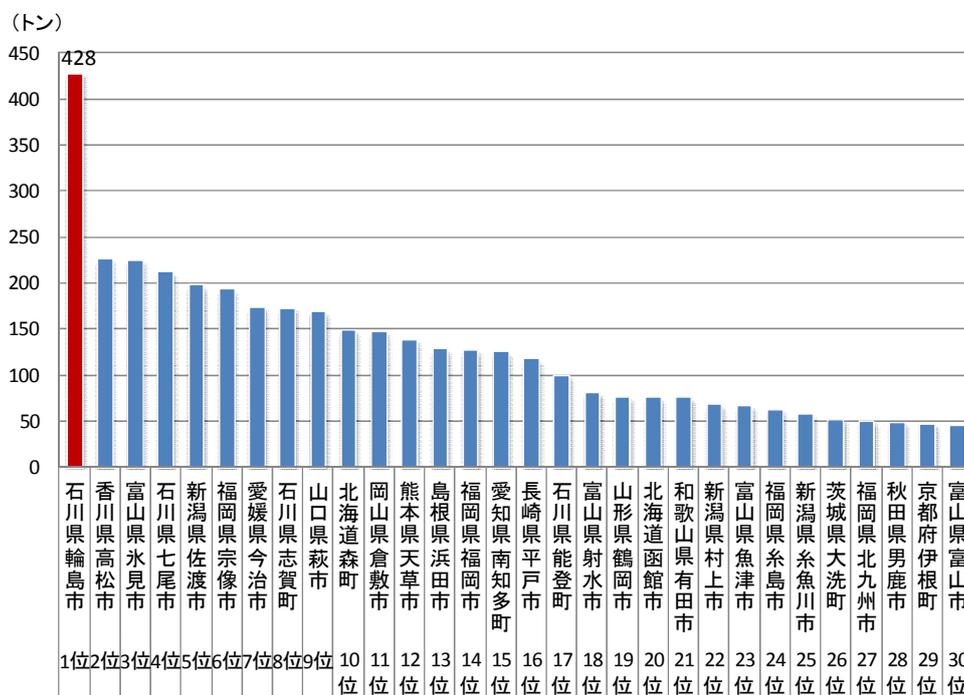


国勢調査

女性の未婚率については、すべての年代で全国より低くなっていますが、全国と同様に上昇する傾向にあり、特に25~29歳の上昇が顕著で40ポイント近い上昇となっています。

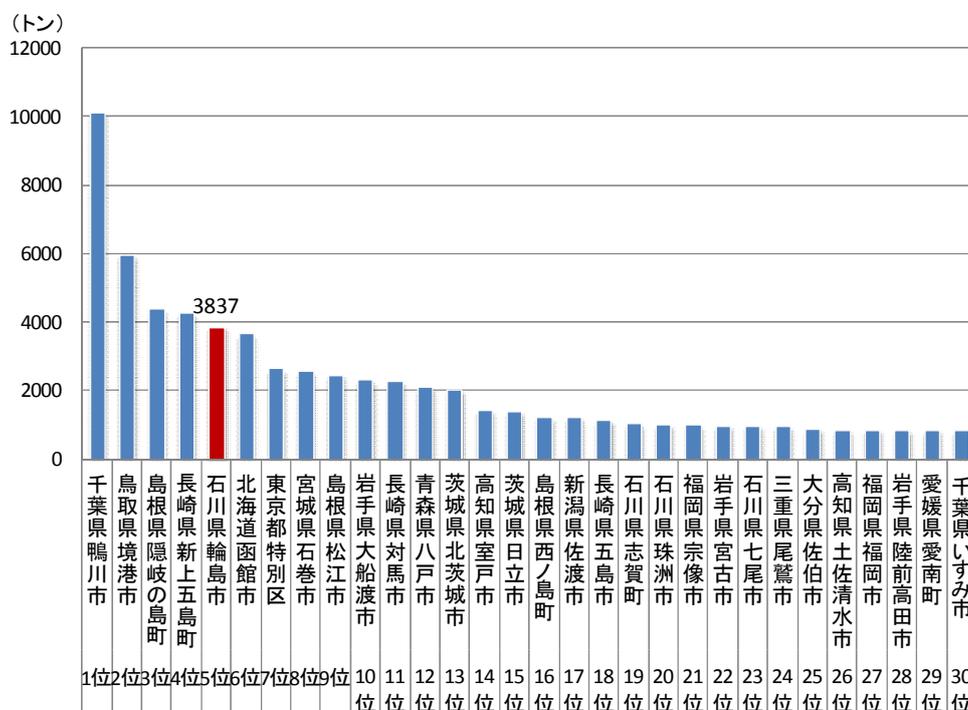
(2) 漁業の状況

■ 漁獲量 ふぐ類 (2012(平成24)年) ■



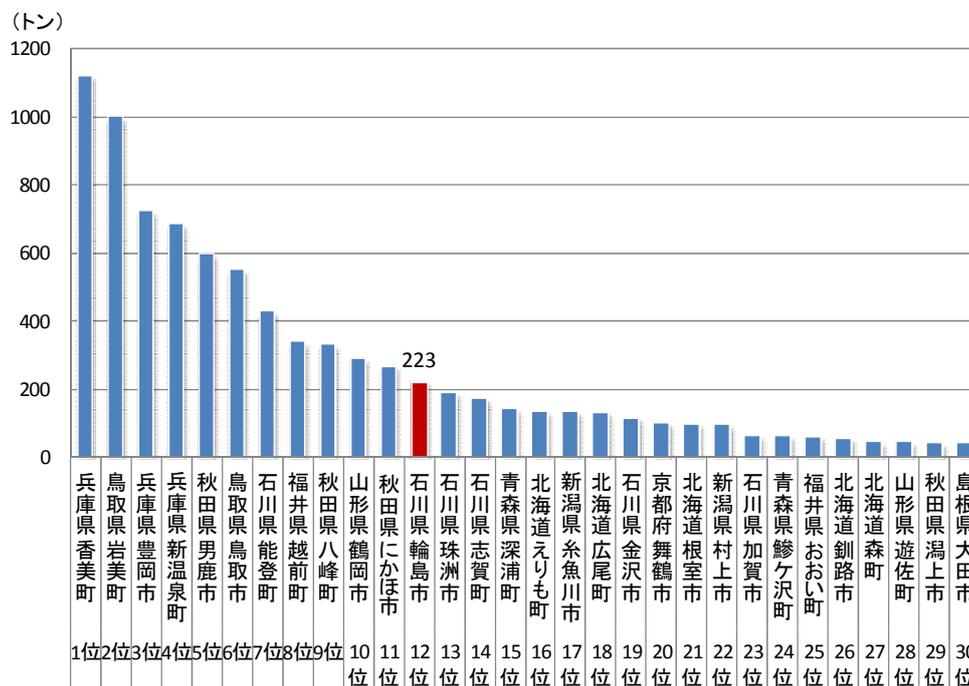
海面漁業生産統計調査

■ 漁獲量 ぶり類 (2012(平成24)年) ■



海面漁業生産統計調査

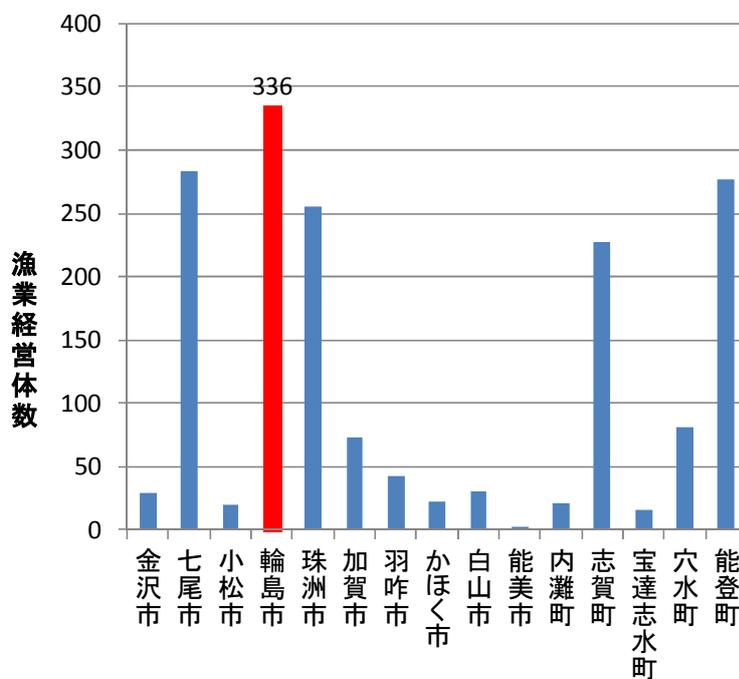
■ 漁獲量 はたはた(2012(平成 24)年) ■



海面漁業生産統計調査

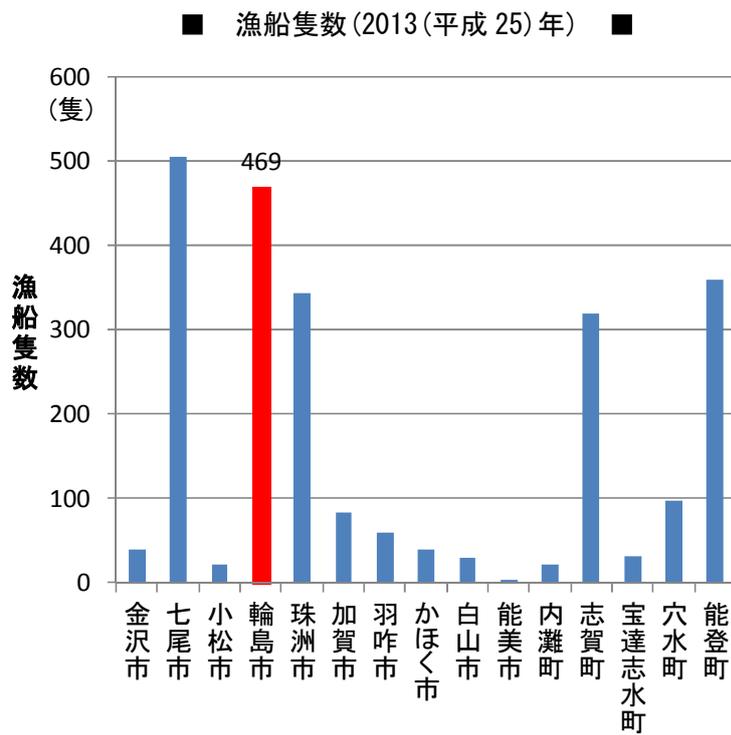
人口ビジョンにおいて本市では漁業が盛んに行われていることを明らかにしましたが、とりわけふぐの漁獲量が他の自治体に比べて群を抜いて多いのが特徴です。

■ 漁業経営体数(2013(平成 25)年) ■



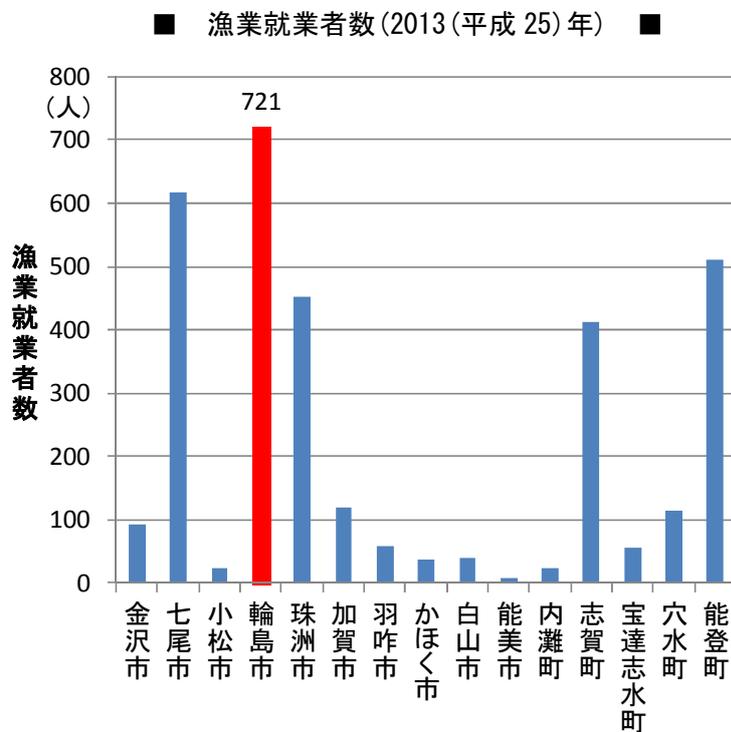
漁業センサス

漁業経営体数は県内で最も多く 336 となっています。



漁業センサス

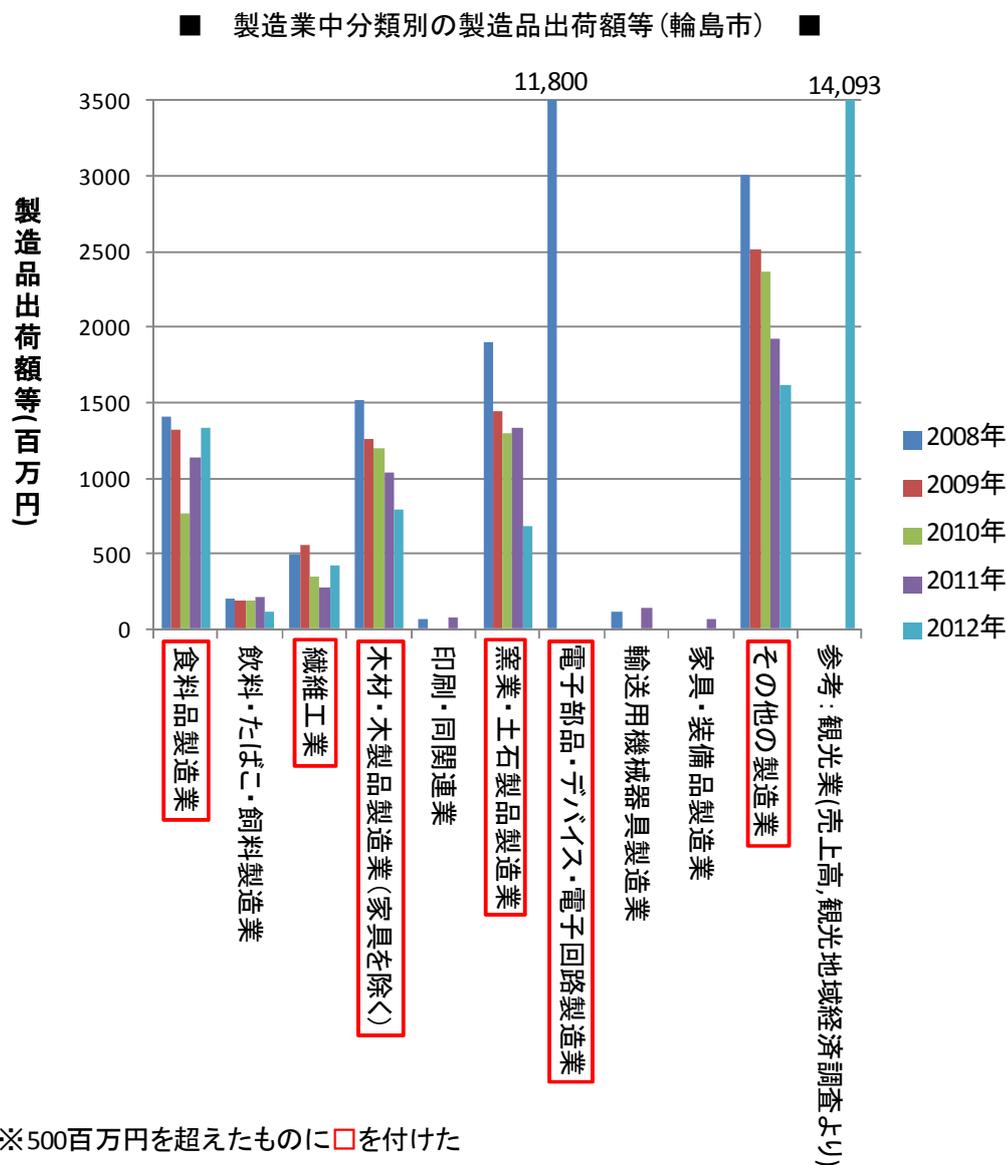
漁船隻数は県内2番目の多さで469隻となっています。



漁業センサス

漁業就業者は県内で最も多く721人となっています。

(3) 製造業の状況

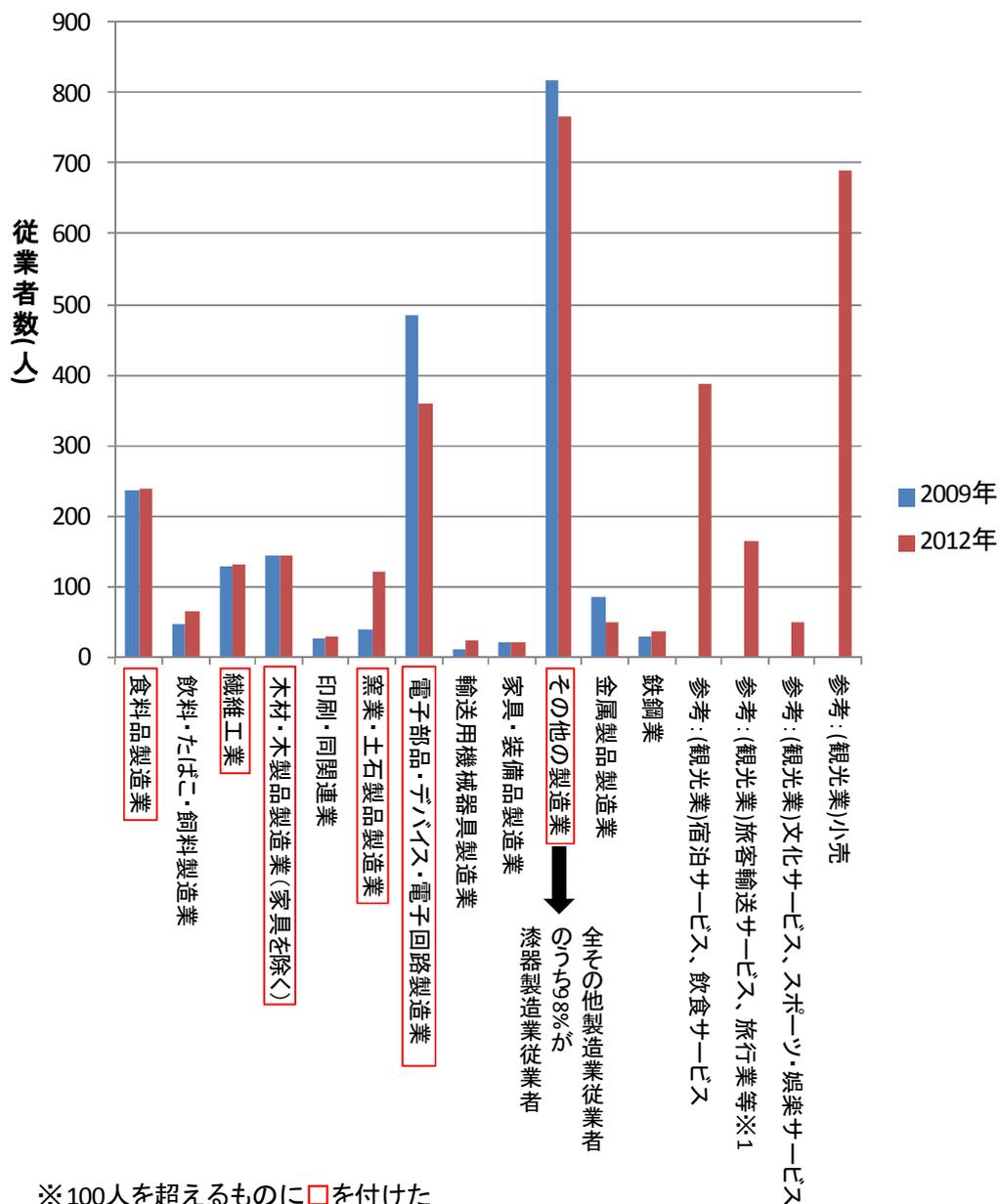


工業統計, 観光業のみ観光地域経済調査

※企業数のごく少数の場合秘匿情報となる

製造品出荷額は、多くの製造業で年々減少する傾向が見られます。

■ 製造業中分類別の従業者数(輪島市) ■



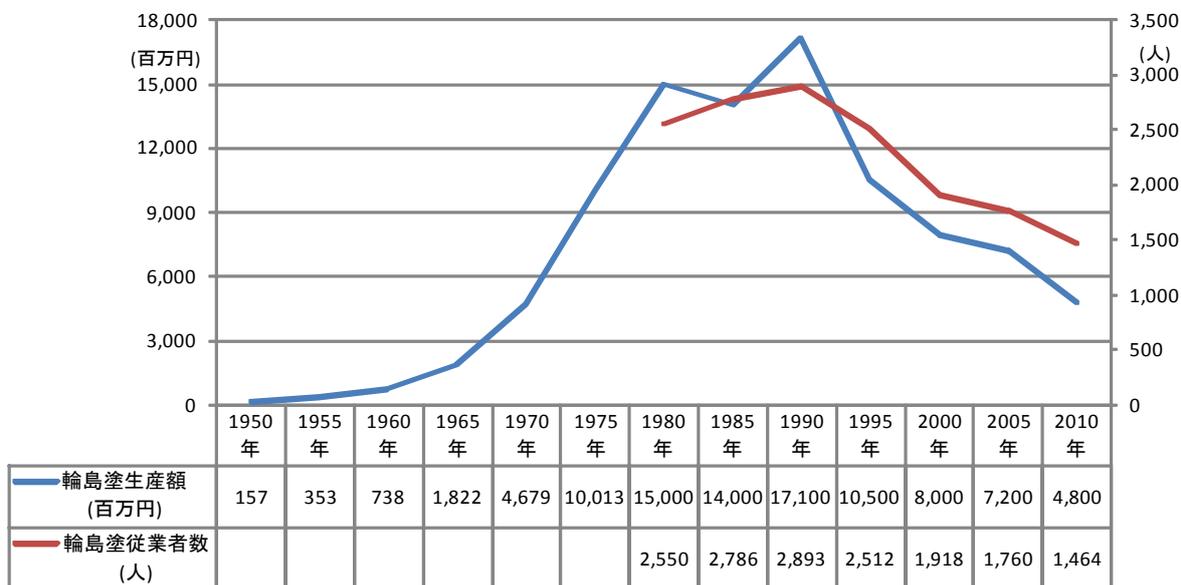
事業所・企業統計、経済センサス、参考のものは観光地域経済調査

※1 参考:(観光業)旅客輸送サービス、輸送設備レンタルサービス、旅行業、その他の予約サービス

本市の主要製造業は、前頁の製造品出荷額や上記の従業者数の比較から食料品製造業、繊維工業、木材・木製品製造業(家具を除く)、窯業・土石製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、その他製造業と考えられます。その他製造業は、従業者数ベースで約98%が漆器製造業従業者となっています。

(4) 輪島塗の状況

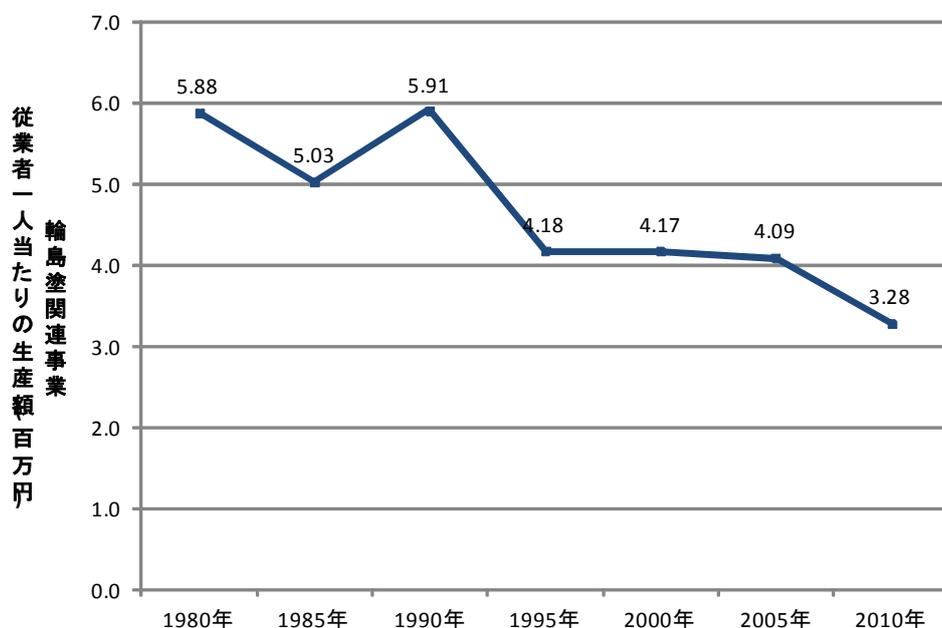
■ 輪島塗関連事業の生産額と従業者数 ■



輪島市統計書 ※空白はデータ無し

本市の基幹産業である輪島塗の動向を見ると、高度成長期からバブル期にかけて生産額は増加傾向でしたが、バブル崩壊によって生産額は減少に転じ、それと同時に従業者数も減少しています。

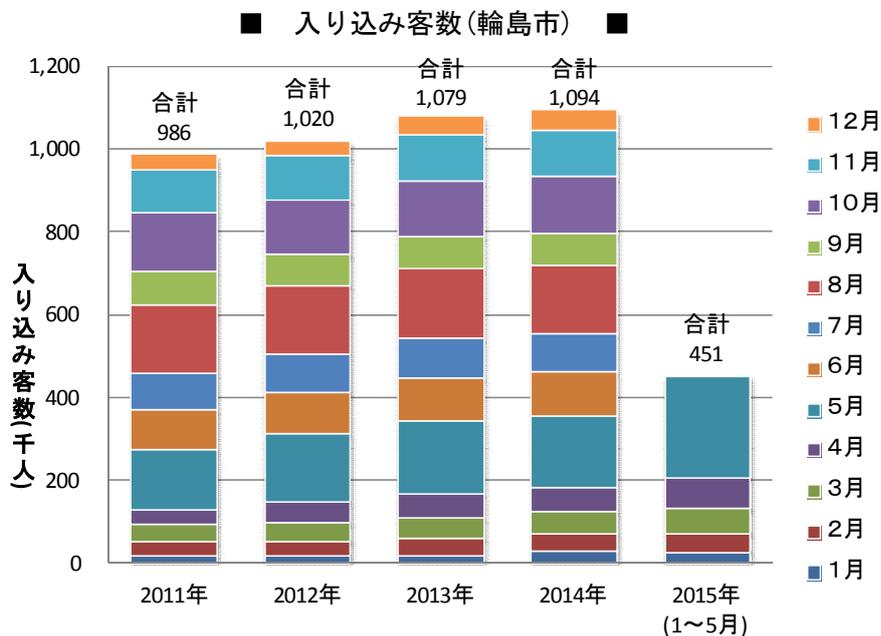
■ 輪島塗関連事業従業者一人当たりの生産額 ■



輪島市統計書を基に集計

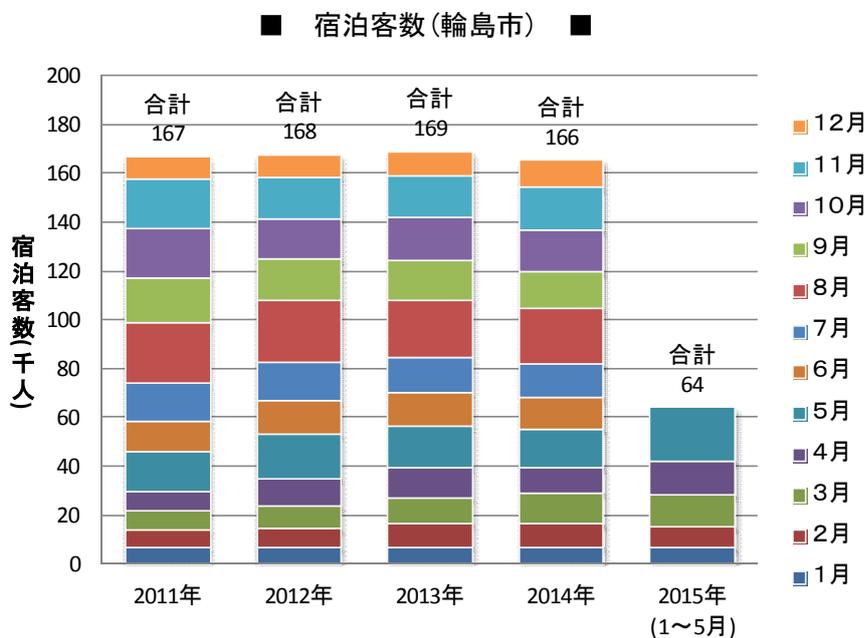
輪島塗関連事業の従業者一人当たりの生産額もバブル景気をピークに減少しています。平成22年では、平成2年の約半分まで落ち込んでいます。

(5) 観光産業の状況



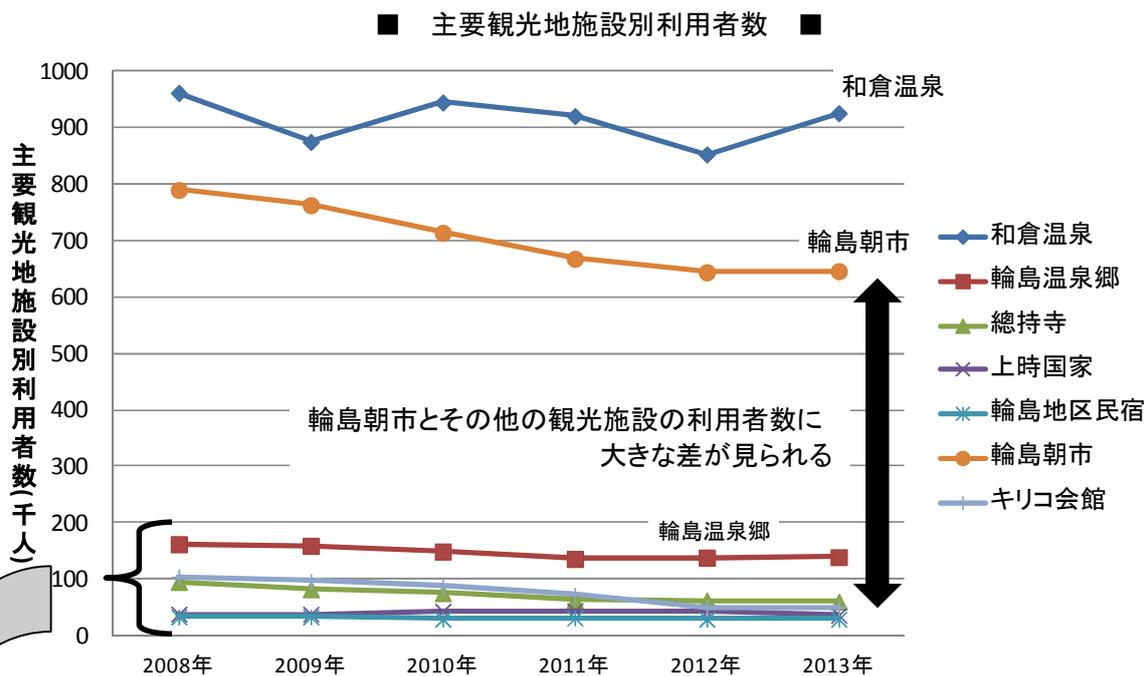
輪島市観光協会

近年の本市の入り込み客数は、前年比1~6%の間で増加傾向となっています。2015(平成27)年は3月に北陸新幹線が金沢まで延伸したことに加え、本市がドラマの舞台となったこともあり、1月から5月までの累計が前年比25.8%増となっています。



輪島市観光協会

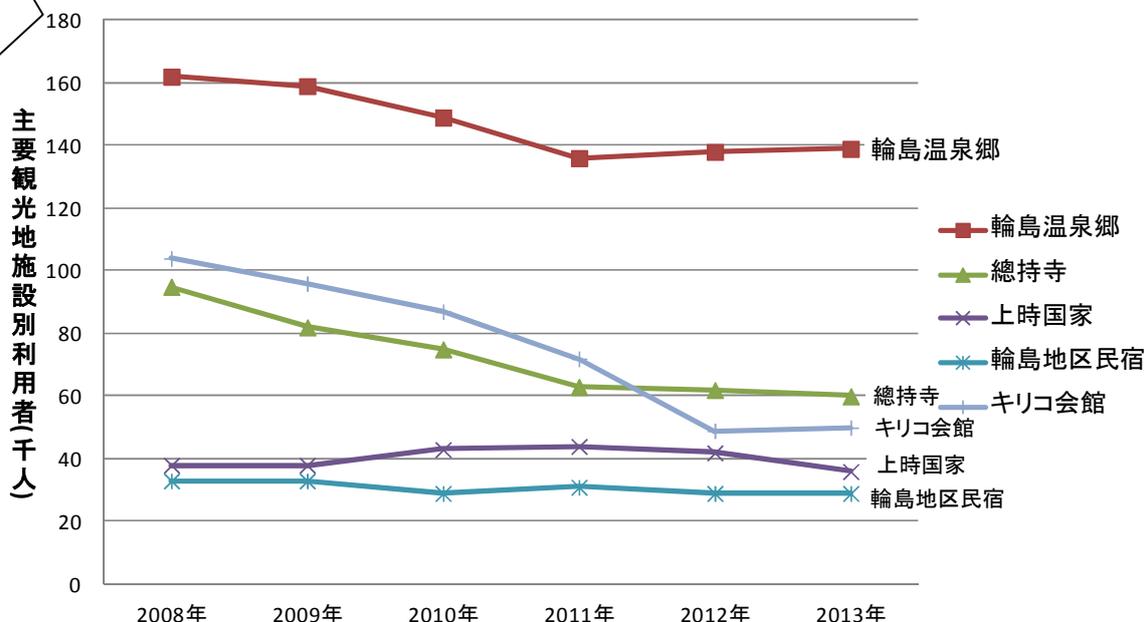
近年の本市の宿泊客数はほぼ横ばいとなっています。2015(平成27)年は、5月に前年を大きく上回り、1月から5月までの累計が前年比16.5%増となっています。



石川県観光戦略推進部

輪島朝市と市内その他の観光施設との利用者数の差が 50 万人以上となっており観光客が市内全域に回遊していないことが見て取れます。また、輪島朝市自体も 2008(平成 20)年から 2013(平成 25)年にかけて 10 万人以上減少しています。

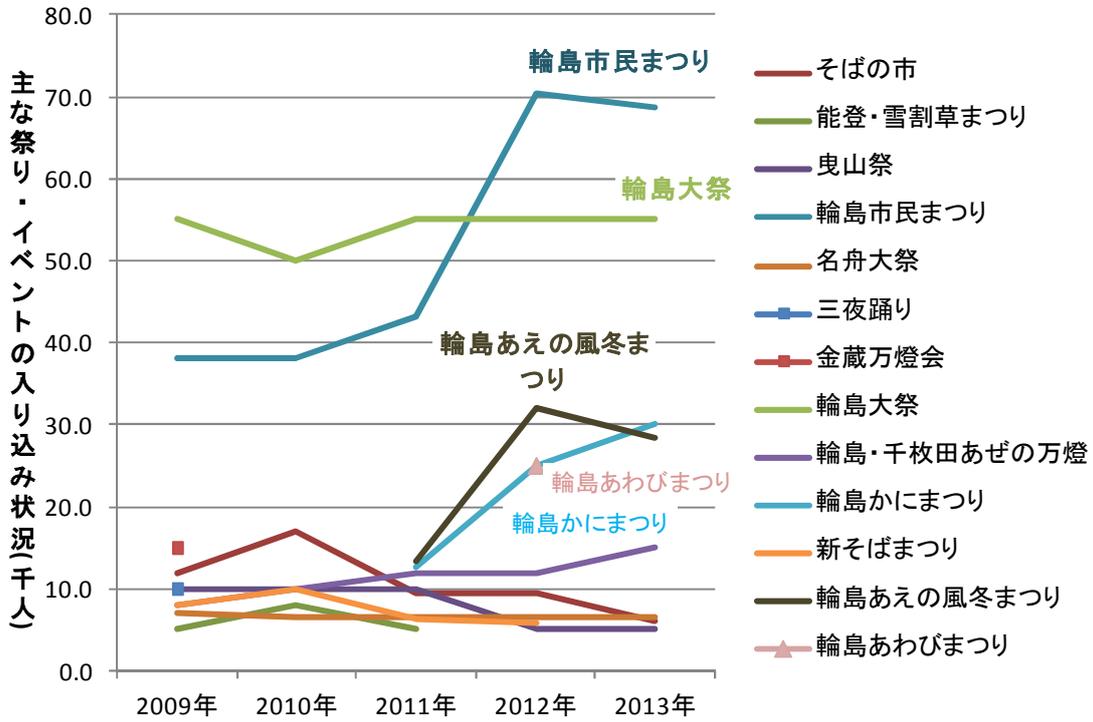
■ 主要観光地施設別利用者数(再掲, 和倉温泉と輪島朝市を除く) ■



石川県観光戦略推進部

どの観光施設も全体的に見て減少傾向です。特にキリコ会館の減少幅が大きく、2013(平成 25)年は 2008(平成 20)年に比べ半分以下に落ち込んでいます。

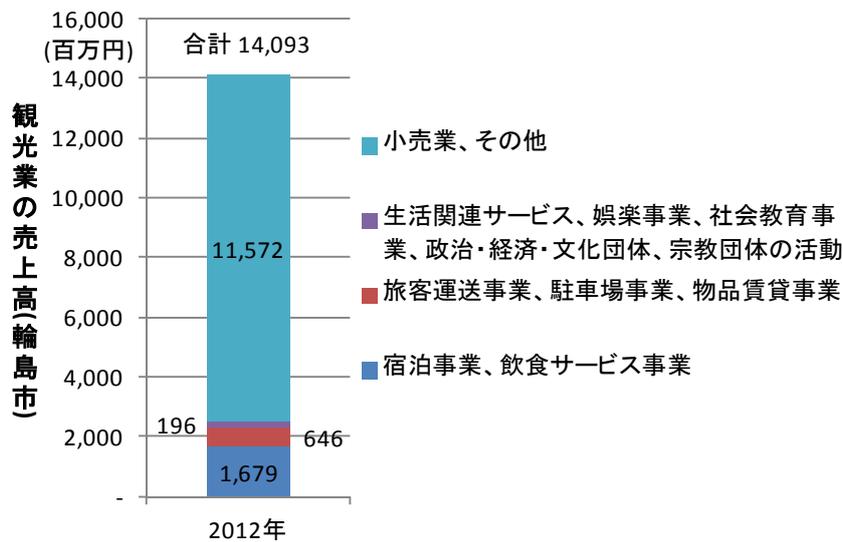
■ 主な各祭り・イベントの入り込み状況 ■



空白はデータ無し 石川県観光戦略推進部

本市の主な祭り・イベントの入り込み状況を見ると、輪島市民まつり・輪島あえの風冬まつり・輪島かにまつりで急激に入り込み客数が増加しています。

■ 観光業の売上高(輪島市) ■

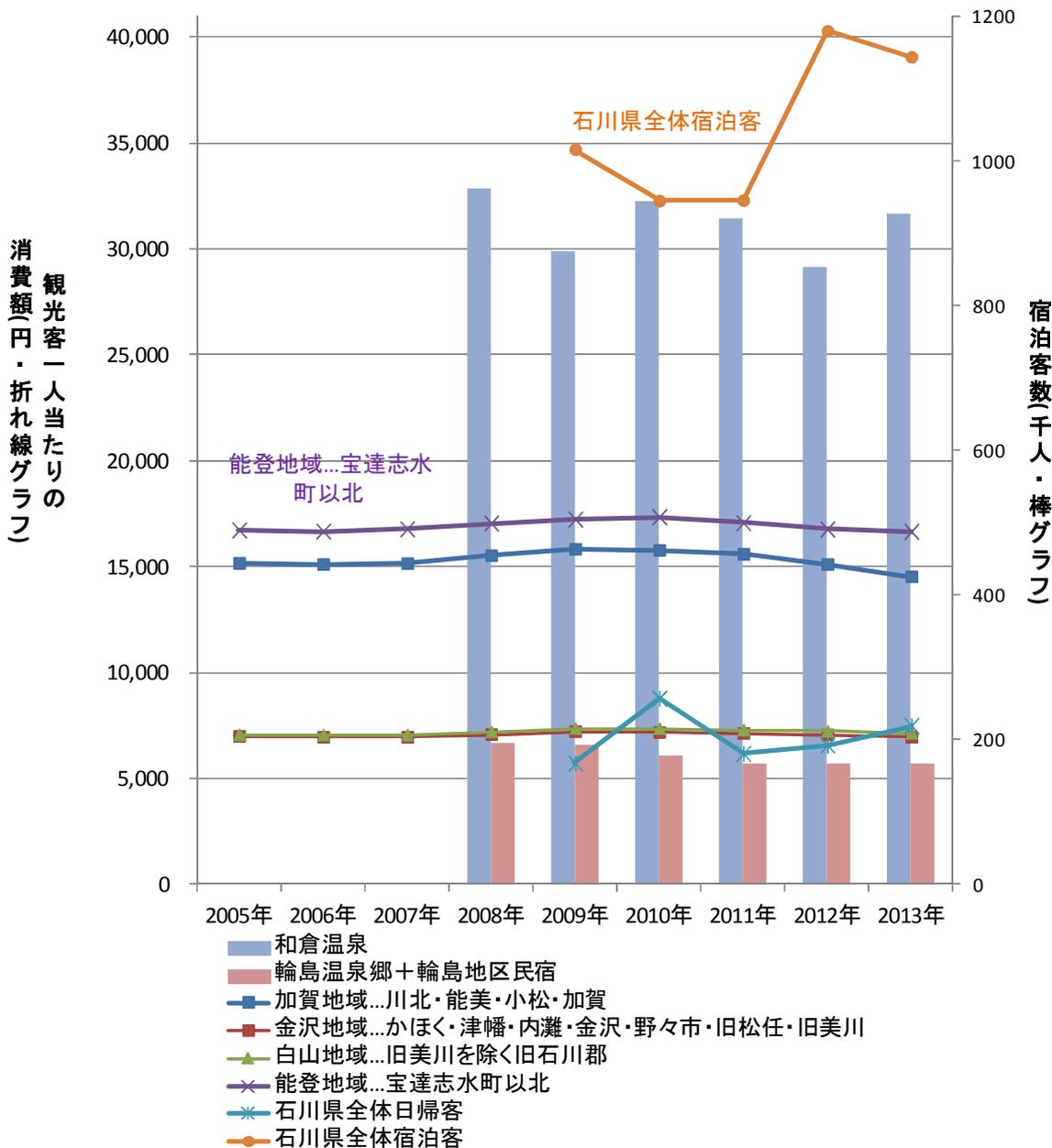


観光地域経済調査(2012(平成24)年より開始)

河井地区・鳳至地区・海士地区・輪島崎地区・大屋地区が輪島市として調査対象となっている。

本市の観光業の売上高は、約 141 億円となっています。その内訳は、小売業、その他が最も大きくなっており、82%を占めています。

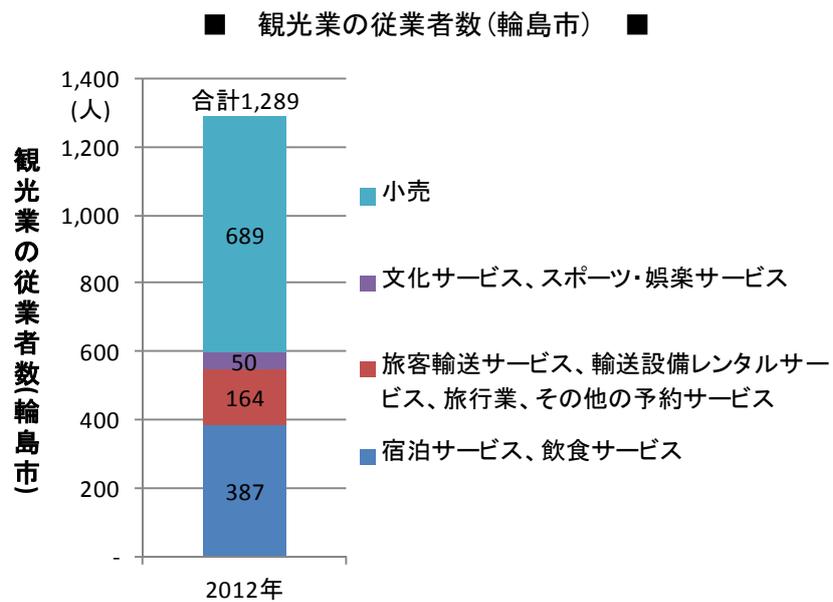
■ 観光客一人当たりの消費額(折れ線グラフ)と宿泊客数(棒グラフ) ■



石川県観光戦略推進部

各地域の観光客一人当たりの消費額は観光消費額(推計)を観光入込客数で除して算出

能登地域(宝達志水町以北)の観光客一人当たりの観光消費額は、県内他地域より高くなっています。その要因は、宿泊者割合の高さにあると考えられます。しかしながら、輪島市内で宿泊する観光客(輪島温泉郷+輪島地区民宿)は、和倉温泉で宿泊する観光客の4分の1程度となっています。

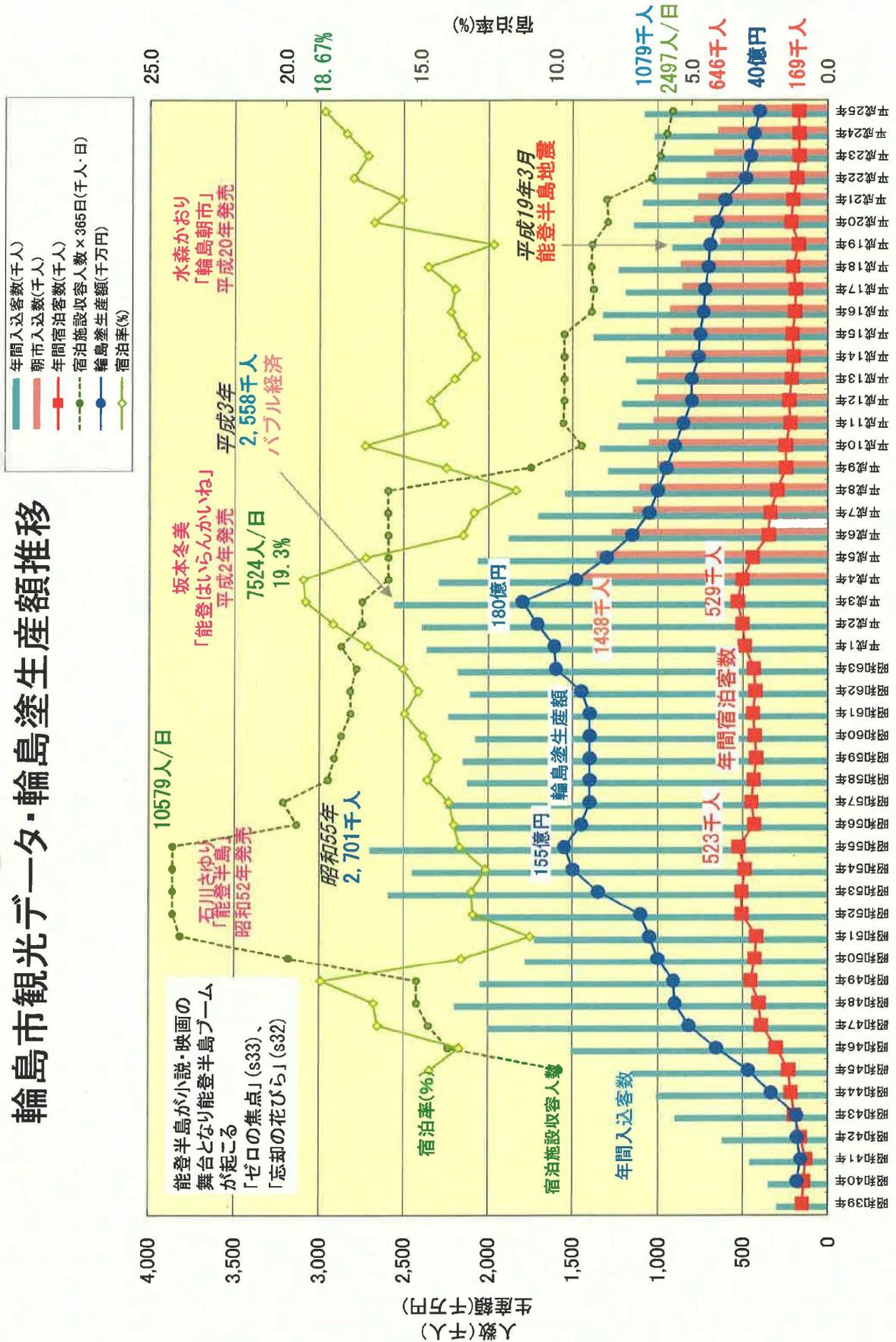


観光地域経済調査(2012(平成24)年より開始)

河井地区・鳳至地区・海士地区・輪島崎地区・大屋地区が輪島市として調査対象となっている。

小売が最も従業者が多くなっており、全体の53%を占めています。

輪島市観光データ・輪島塗生産額推移



H18. 2月 前町と合併

統計グラフ集の後、もしくは、第 1 章「輪島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的な考え方」の(2) 輪島市総合計画との関係 のあとに輪島市の現況を表す写真を貼付する

総合戦略体系・具体的な施策等一覧

国政策分野		施策（案）					
まち・ひと・しごと創生総合戦略政策パッケージ		対応する施策	具体的な施策				
<p>国の政策分野①</p> <p>地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする</p> <p>1.輪島の魅力を活かした雇用の創出</p>	<p>1・観光産業の育成・支援</p>	(1)情報発信強化	①観光PRの推進	1・インターネット、マスコミ、観光キャンペーン、ブロガー等を通じたPR活動の推進 2・フィルムコミッション活動の充実によりマスコミ報道による全国的情報発信			
		(2)観光客受入体制の整備	①外国人誘客の推進・対応強化 ②宿泊キャパシティの増大 ③観光案内機能の充実 ④アクセス手段の拡大 ⑤人材の強化	3・昇龍道の活用(海外からのインバウンド)及び龍の目視点づくり 4・改修再開設支援補助の創設(和室・和式トイレから洋室・洋式トイレへの改修等) 5・農家民宿開業の支援推進 6・観光サインシステムの整備、ボランティアガイドの活用、ガイドブックの作成 7・マリントウンを核とした大型客船の誘致 8・外部からの観光コーディネーター募集			
		(3)魅力ある観光地づくり	①魅力ある旅行プランの提供 ③滞在型観光の推進 ④歴史文化資源を活用した交流創出	9・能登空港誘客(宿泊)促進 10・飲食、宿泊施設等での地元食材活用推進(和倉温泉と戦略の住み分けて宿泊率向上) 11・飲食店と宿泊施設が連携したおもてなしの推進(素泊まり宿泊施設等) 12・日本遺産等を活かした交流体験型プログラムの開発(キリコ、間垣、千枚田、輪島塗) 13・修学旅行の誘致 14・重要伝統的建造物群「黒島」の景観整備充実と新たなビジネスの創出 15・重要文化的景観「間垣」の景観形成整備と新たなビジネスの創出			
		<p>2・漆器産業の育成・支援</p>	(1)伝統産業の産業基盤増強(生産・品質管理、市場展開)	①輪島漆器の新商品開発及び販路拡大 ②品質管理の体制の構築 ③国産漆の生産	16・産学官の連携による商品開発力の高度化の推進 17・各種見本市への参加と海外市場(欧米、アジア等)への進出に向けた支援 18・ふるさと納税返礼商品のラインナップ充実による生産額の増加(地域経済活性化) 19・東京オリンピック等を見据えた新商品開発支援と要望活動 20・伝統技術を活かした文化財修復への展開(営業活動支援) 21・品質管理体制(トレーサビリティ)の確立 22・漆木の継続的な植栽		
			(2)輪島塗ブランドの確立	①イメージ戦略の展開	23・海外展開や万博等に向けた・輪島塗りと日本文化(正月等)のコラボによる魅力発信 24・教科書や海外の書籍への掲載 25・職人または漆作家の工房の集積地をつくる(空き校舎の活用)		
			(3)担い手育成(人材の確保・育成)	①後継者対策支援 ②漆掻き職人の養成	26・輪島塗匠継承養成事業の実施 27・石川県輪島漆芸研究所修了生への定住推進策の実施(合庁など)、漆器業者との交流推進 28・若手職人の作品発表機会の提供 29・漆掻き職人育成に対する支援		
			<p>3・農業水産産業の育成・支援</p>	(1)輪島ブランド商品の確立	①奨励作物の選定 ②高付加価値の新商品開発	30・農産物新商品開発支援事業 31・基金事業等を活用した商品開発と生産活動整備 32・付加価値の高い水産加工品の商品開発の支援	
				(2)農林漁業における6次産業化の推進	①生産・流通・販売体制の確立 ②新産業創出支援	33・県外での物産展や見本市への出展支援 34・農産物直売所の強化促進 35・外部からのコーディネーター募集 36・農業における新分野開拓への支援	
				(3)農林地の多面的利用促進(土地の再生と有効利用)	①土地の保全・管理等 ②遊休地情報の一元管理	37・優良農地の保全及び農地の有効な利活用の促進 38・農林地、就業意向等の情報を一元管理、土地活用のデータベース化	
				(4)1次産業の経営安定化	①担い手育成、就業構造の再編 ②水産資源の保護・育成	39・新規就農者支援、及び、認定農業者、青年農業者、農業生産法人等の育成 40・新規就農希望者に対する相談、受け入れ体制の充実(住居提供、斡旋、受入体制強化) 41・集落営農組織づくりの推進 42・「つくり育てる漁業」「資源管理型漁業」の推進	
				<p>4・多様な就業環境の創出</p>	(1)企業誘致の推進	①誘致活動の強化、インセンティブの充実	43・積極的な企業誘致活動の継続、企業立地助成金等の支援 44・進出企業へのきめ細やかなフォローアップ体制の構築 45・臨空産業団地の整備促進
					(2)活力を生む人材の育成と誘致	①起業・新規出店しやすい環境づくり ②起業家の育成支援 ③地域おこし協力隊の活用	46・新規出店の支援 47・産業育成支援補助の活用(新商品開発及び販路拡大支援) 48・起業家を呼び込む環境整備 49・地域おこし協力隊員による地域活性化
					(3)ふるさと納税を活用した雇用創出	①新商品開発の支援	50・魅力ある返礼品の充実(新商品開発支援) 51・情報発信ツール・ターゲットの拡大

総合戦略体系・具体的な施策等一覧

国政策分野	施策（案）					
まち・ひと・しごと創生総合戦略政策パッケージ	対応する施策		具体的な施策			
国の政策分野② 地方への新しいひとの流れをつくる 2.住みたくなる地域づくり	1.移住定住の促進 2.選ばれる地域づくり	(1)移住定住の促進	①移住者受入体制の整備 ②シニア世代の移住促進 ③定住促進奨励金 ④情報発信の強化	52. 輪島合同宿舎を核とした移住拠点の整備（漆芸技術研修所、ちよい住み体験） 53. 移住相談ワンストップ窓口の設置、移住後の相談機会の提供フォロー 54. 空き家データベースの充実、住宅情報の提供 55. 漆の里・生涯活躍のまちづくりプロジェクト 56. これからシニアになる世代へ移住を喚起するイベントの開催 57. 定住促進奨励金の交付 58. 移住定住セミナーへの参加と移住定住ツアーの実施（NPO等が行う活動を支援）		
		(1)地域ブランドの展開	①地域ブランドの浸透 ②歴史・文化イベントの開催 ④若い力の活用	59. ブランド化に向けた商品開発、高付加価値化の取組に対する支援 60. ブランド化の牽引役となる地域リーダー等の人材育成（研修会の開催、ネットワークづくり支援） 61. 地域資源を活用したイベント等の開催 62. 協定を結んだ大学との連携事業推進		
		国の政策分野③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかかなえる 3.結婚・子育てに希望を叶える環境づくり	1.子育てに温かい環境づくり	(1)子育て環境の整備充実	①子育てサポート環境の拡充	63. ファミリーサポートセンターの充実 64. 病児保育の充実 65. 様々な特別保育サービスの充実 66. 地域子育て支援センターの機能強化（地域に解放） 67. 育児不安の相談・指導、子育てサークルの育成・支援 68. 保健、医療、福祉、教育、警察等の関係機関の連携強化 69. 放課後児童クラブの運営の充実 70. 児童の健全な遊び場および児童館の充実 71. 3世代同居・近居の促進
				(2)子育て世帯の負担軽減	①子育て世帯に対する経済的支援 ②妊娠出産支援	72. 第三子以降の保育料無料化 73. 放課後児童クラブの利用料金軽減の導入 74. 乳幼児、児童及びひとり親家庭等への医療費援助 75. チャイルドシートの購入補助 76. 子室支援助成（特定不妊治療の経済負担軽減等）
				(3)子どもの健全な成長支援	①多様な人々の自立した生活支援 ②母子保健対策の強化	77. 在宅障害児の支援活動の充実 78. 妊産婦検診、乳幼児検診、保育指導及び相談の充実 79. 発達相談の充実
				(4)学びの里「輪島」の形成	①確かな学力の向上と学びを深める教育の推進 ②豊かな心・健全な体をつくる教育の推進 ③学びを支援する教育環境の充実	80. 外部講師を活用した土曜授業の実施 81. ケーブルテレビ等を活用した特色ある教育の推進（テレビ寺子屋） 82. 中高一貫教育の推進 83. 道徳教育の充実と地域への道徳の授業公開 84. 宿泊体験学習や体験学習の推進 職場体験による 85. 地産地消による食育の推進 86. スポーツ専門員による体育授業への支援 87. ICTを活用した授業の推進 88. 遠距離通学支援のためのスクールバス運行や通学費補助 89. 学校規模の適正化に向けた取り組み
2.結婚・出産の希望を抱き実現できる環境づくり	(1)意識の醸成				①未婚者に対する意識の醸成 ②経済界・地域等における意識の醸成の結婚支援・後押し	90. 人生設計（ライフデザイン）支援講座 91. 経営者・地域活動団体等に対する講演会 92. 結婚に関するイベント参加の後押し
	(2)出会いの機会創出・後押し				①婚活イベント	93. わじ婚の拡大実施 94. 職場から従業員の結婚に関するイベント参加後押し（奨励金）
	(3)結婚生活支援				①新婚世帯に対する経済的支援	95. 新婚向け家賃補助（所得制限・期限付き）
3.仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の実現	(1)夫婦で子育てできる環境づくり				①夫婦での保育時間の確保	96. 男性の育児休業を取得しやすい環境づくり

総合戦略体系・具体的な施策等一覧

国政策分野	施策（案）				
まち・ひと・しごと創生総合戦略政策パッケージ	対応する施策		具体的な施策		
<p>国の政策分野④</p> <p>時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>4. 自然と暮らしを守る地域づくり</p>	1・自然に優しい地域づくり	(1) 里山里海環境の保全	①森林環境保全	97	・枝打ち、間伐等の森林の保育・管理
			98	・市民ボランティア、NPO法人、企業等の多様な主体による広葉樹林の植栽及び育成	
			99	・森林GISによる材齢期の木材生産性向上と森林の多面的機能増進	
			100	・国土保全、水源かん養その他の森林の多面的機能の維持	
			101	・豊かな藻場づくり支援	
		102	・アワビ、サザエ、ヒラメ等の育成放流事業の推進		
		(2) 再生可能エネルギーの普及推進	①再生可能エネルギーの導入推進	103	・間伐材を活用した循環型木質バイオマス発電の推進
			104	・再生可能エネルギーによる発電事業の推進	
	2・安全・安心な地域づくり	(1) 公共交通機関の維持	①公共交通機関の運行維持	105	・民間路線バスの運行維持
				106	・市営有償運送バス及びコミュニティバスのサービス水準の向上
				107	・海上輸送の維持
				108	・電動カート等、新たな交通手段の導入についての検討
		(2) 自主防災組織と地域見守り活動の充実	①自主防災組織の充実 ②地域見守り活動の充実	109	・自主防災組織の連携、強化
				110	・地域貢献見守り事業の拡大
				111	・緊急通報システムの導入
				112	・認知症徘徊対策訓練の実施
		(3) 住みよいまちづくり	①住みよいまちづくりの検討	113	・住みよいまちづくりの検討
3・いつまでも元気に暮らせる地域づくり		(1) 地域医療の確保	①医師・看護師の確保 ②質の高い医療の提供	114	・関係医療機関との連携
	115			・看護師・薬剤師等奨学金制度の維持	
	116			・診療科目の充実、高度医療機器の計画的な更新	
	117			・夜間・休日診療体制の充実及び一次・二次・三次医療相互の連携強化	
	118			・救急医療体制の充実	
	119	・スタッフの質の向上			
	(2) スポーツを通じた健康づくり	①スポーツ環境の整備	120	・地域おこし協力隊を通じてのスポーツの普及・推進	
121			・スポーツ専門員による体育授業への支援(再掲)		
4・地域コミュニティの再構築	(1) 地域コミュニティの活性化	①公民館を中心としたコミュニティの再構築	122	・コミュニティ活動の核となるリーダーの育成	
			123	・市民の自発的なコミュニティ活動への支援	